

稚内市・利尻富士町・利尻町・礼文町



クルーズ船寄港続々中止、終息後に期待

令和2年は、稚内港に6隻、杓形港に15隻、香深港に6隻のクルーズ船が入港する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、すべてキャンセルになりました。稚内港では「オーシャンドリーム」が外国籍クルーズ船として初めて乗客が下船して観光する本格的な寄港となるはずで、歓迎セレモニーなど受入体制を整えていました。

令和3年は、今のところ稚内港で7隻の外国籍クルーズ船の寄港が予定されており、来訪者に満足してもらえるよう、しっかり準備を進めるとしています。

利尻島や礼文島においても、新型コロナ終息後のクルーズ船寄港を待ち望んでおり、しっかりと歓迎したいと準備を整えています。



令和元年飛鳥Ⅱ寄港時の送迎の様子(稚内港)

各地のイベントも中止

宗谷管内では、毎年7月は各地でイベントが開催されており、稚内港北防波堤ドームでの「WAKKANAI みなとコンサート」や鷺泊港フェリーターミナル前の緑地公園での「みなとビアガーデン」、香深港での「うめーべやフェスティバル」とありますが、すべて新型コロナウイルスの感染症拡大防止のため、軒並み中止を余儀なくされました。

未だにイベント開催は制約されていますが、令和3年こそは、2年分の気持ちを込めて、盛大な賑わいとなるように準備を進めていますので、多くの地元・観光客のお越しをお待ちしております。

奥尻町

奥尻港



奥尻観光 PR

ハートランドフェリー船内で鍋釣岩のロゲットカード配布！

コロナ禍で落ち込んでいる観光需要の増加に期待を込め、奥尻島のシンボルとなっている鍋釣岩とハートランドフェリーのランセ奥尻が写った写真をプリントした観光スポットカード『ロゲットカード』が7月3日から船内で配布されました。

本カードはログとゲットをあわせた造語を用いて、記録を得るという意味が込められているとのことで、日本全国の観光スポットを統一フォーマットでシリーズ化したコレクションカードとなっています。

このコレクションカードは第1弾として同日から52種類を順次発行することとしており、道内では『札幌市時計台』や『旭川市旭山動物園』など5種類あり、そのうち道南では『奥尻島』のデザインカードが発行されました。



配布された『ロゲットカード』